職務経歴書

●年●月●日現在

 氏名：○○　○○

■経歴要約

※学生時代の専門分野、研究内容について触れた後、これまでの企業での職務内容（対象製品、経験年数）やどんなことができるのか、簡単に記載して下さい。ボリュームとしては5行程度で問題ありません。

学生時では○○研究室において○○の研究をおこなっておりました。動力設備などの知見を活かしたいと考え1社目は電力業界向け発電設備の施工導入業務に従事いたしました。その後現職にて化学プラント向け設備の提案営業に従事しております。

新設・リプレース関係なく幅広く経験しており、顧客要望を実現できるようヒアリングを行い成果物構築ができるよう経験を積んでおります。

■活かせる経験・スキル・知識

※企業での経験・知識の他、ツール類等については学生時代のものも含めて記載頂いて構いません。

【習得技術・知識】

・静機器、動機器に対する施工方法検討

・配管図、施工図作成

・資材発注

・協力会社選定、業務スケジュール管理

・出来上がり図作成

・危険予知活動

【使用可能装置】

例）SolidWorks、AUTO-CAD、

■資格・表彰など　※TOEICなども受験していらっしゃる場合は記載ください。英語力のアピールとなります。

　0000年00月　　第〇種電気工事士

　0000年00月　　〇級管工事施工管理技士

　0000年00月　　第〇種電気主任技術者取得

　0000年00月　　エネルギー管理士取得

　0000年00月　　消防設備士甲種〇類取得

　0000年00月　　建築設備士取得

　0000年00月　　施工管理技士

　0000年00月　　TOEICスコア620点

■職務経歴　※経験企業毎に作成して下さい。2社以上経験されている場合は、直近の企業から記載。

●●●●年●月～現在　○○株式会社

　　　　　　　　　　　　　事業内容：

　　　　　　　　　　　　　資本金：　　　　　　　　　従業員数：

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| 期間 | 担当製品 | 所属・業務内容 | 使用ツール技術知識 | メンバー／役割 |
| 0000年0月～0000年0月 | 樹脂ペレット生産ライン | ○○研究開発部　○○グループ　※所属組織も記載して下さい。【業務内容】・機械設備の現場点検・工事の全体スケジュール管理・外注業者との調整・工事計画、現場説明、伝票発注・工事に必要な書類の制作・工事立ち会い、進捗状況の確認・機械部品の発注、棚卸し・工事費、資材費の予算管理【担当工事】○○マシン BM 計更新工事 (工事金額：5,000 万円）○○マシン DCS 更新工事 (工事金額：2,000 万円)構内蛍光灯 LED 化工事 (工事金額：1,100 万円)排水設備 溶存酸素計設置工事 (工事金額：800 万円）原料調成設備 硫酸バンド希釈添加制御設置工事 (工事金額：750 万円)廃燃設備 監視カメラ設置工事 （工事金額：450 万円）○○マシン ドレネージシステム改造工事 (工事金額：390 万円)排水設備 SS 計設置工事 (工事金額：350 万円）排水設備 返送汚泥流量制御設置工事 （工事金額：260 万円）【成果/実績】・15％減を達成・歩留まり低減の原因となっていた接着剤の塗布不良をブレード変更により、30％→5％へ低減※業務上の成果も具体的な数値や達成した内容を明記してアピールする事を心がけて下さい。 | DCSPLC各種工具 | 主担当／4名 |

●●●●年●月～現在　○○株式会社

　　　　　　　　　　　　　事業内容：

　　　　　　　　　　　　　資本金：　　　　　　　　　従業員数：

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| 期間 | 担当製品 | 所属・業務内容 | 使用ツール技術知識 | メンバー／役割 |
| 0000年0月～0000年0月 | 樹脂ペレット生産ライン | ○○研究開発部　○○グループ　※所属組織も記載して下さい。【業務内容】・機械設備の現場点検・工事の全体スケジュール管理・外注業者との調整・工事計画、現場説明、伝票発注・工事に必要な書類の制作・工事立ち会い、進捗状況の確認・機械部品の発注、棚卸し・工事費、資材費の予算管理【担当工事】○○マシン BM 計更新工事 (工事金額：5,000 万円）○○マシン DCS 更新工事 (工事金額：2,000 万円)構内蛍光灯 LED 化工事 (工事金額：1,100 万円)排水設備 溶存酸素計設置工事 (工事金額：800 万円）原料調成設備 硫酸バンド希釈添加制御設置工事 (工事金額：750 万円)廃燃設備 監視カメラ設置工事 （工事金額：450 万円）○○マシン ドレネージシステム改造工事 (工事金額：390 万円)排水設備 SS 計設置工事 (工事金額：350 万円）排水設備 返送汚泥流量制御設置工事 （工事金額：260 万円）【成果/実績】・15％減を達成・歩留まり低減の原因となっていた接着剤の塗布不良をブレード変更により、30％→5％へ低減※業務上の成果も具体的な数値や達成した内容を明記してアピールする事を心がけて下さい。 | DCSPLC各種工具 | 主担当／4名 |

■受講研修、学会発表など

※学会発表や特許出願、品質管理研修などの各種研修受講経験があれば記載して下さい。

＜学会発表・論文＞

　　2008年6月　「○○○の立体選択的合成」日本化学会第○○回　秋季年会

＜受講研修＞

　　2008年8月　特許研修基礎

■学士、修士研究概略←転職先で活かせる研究内容、また20代・第二新卒の方は記載ください

※テーマが同一の場合はまとめて、そうでない場合は分けてまとめてください。

●●●●大学大学院●●●研究科　●●●研究室　（YYYY年MM月～YYYY年MM月）

＜研究テーマ＞

　●●●部位をコアに持つ△△の不斉合成とその評価

＜研究概要＞

　※研究の目的、実際に行った検討、実験・評価手法などを端的にご記載ください。

＜研究成果＞

■自己ＰＲ

※業務経験または研究で身に付けたビジネススキル、業務の進め方、心がけ、周囲とのやりとりにおけることや

パーソナリティなどを意識してまとめてみてください。

学生時では、●●を専門とし、●●・●●の研究・実習を行ってきたため、●●の知識があります。●●の際に●●や●●●●等に関する知識が役に立つと思われます。

現職において製品開発を進める際には●●の点を工夫し、●●を心がけたことから、●●のような成果につなげることができました。

今後は●●で身に付けた、コミュニケーションスキルを生かしながら、さまざまな分野に対して積極的に取り組んでいきたいと思います。

以上

＜以下参考＞＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝＝

各項目の参考文・キーワードとしてご活用ください。

【経歴要約】

●機械系、電気系、計装系

学生時では○○研究室において○○の研究をおこなっておりました。品質や生産方法などに関する基礎知識を生かし、現在は化学素材の生産工場にて生産オペレーション・保全業務から生産プロセス検討や設備検討、新規・既存設備の生産企画業務に従事しております。

量産実務から生産企画まで幅広く経験している為、企業として目指している生産能力・品質を具体的な方法で実現できる検討能力を身に着けました。

●プロセス、安全系

学生時では化学工学研究室において○○の研究をおこなっておりました。合成や重合などの生産プロセスに関する基礎知識を生かし、現在は化学素材の生産工場にて生産オペレーション・保全業務から生産プロセス検討や設備検討、新規・既存設備の生産企画業務に従事しております。

量産実務から生産企画まで幅広く経験している為、企業として目指している生産能力・品質を具体的な方法で実現できる検討能力を身に着けました。

【習得技術・知識】

●機械系

・静機器、動機器に対するメンテナンス

・設備更新計画（予算管理、機器選定、工事計画検討）

・修繕計画検討（修繕日程検討、工事計画検討、協力会社折衝、工事管理）

・熱エネルギー収支計算

●電気系

・分電盤、配電盤、変電設備に対するメンテナンス

・工場内の電力インフラ設備更新(変圧器、 遮断機等)

・生産設備の電気設備更新（モータードライブ装置、シーケンサー、インバーター等 ）

・設備更新計画（予算管理、機器選定、工事計画検討）

・修繕計画検討（修繕日程検討、工事計画検討、協力会社折衝、工事管理）

・電力エネルギー収支計算

・省エネ活動

●計装系

・調節弁、流量計、圧力計に対するメンテナンス

・計装工事計画（予算管理、機器選定、配線系統図の作成、工事計画検討）

・修繕計画検討（修繕日程検討、工事計画検討、協力会社折衝、工事管理）

・生産設備（DCS、BM 計、欠陥検出器）の更新

・制御ソフト（DCS）の改造、新規導入

・省エネの検討、実施

・設備の自動化、データの見える化の推進

・システム関係工事（無線 LAN 化工事など）の計画、施工

●プロセス系

・ラボスケール、量産スケールでの合成、重合に関する知識

・流体解析ソフト

・電磁場解析ソフトを用いた数値解析技術

・流体工学知識

・化学工学知識

・熱流体解析

・CO2排出量計算

●安全環境系

・安全管理

・環境規制対応

・PCB含有設備の更新・ 処理

・各種法規対応

【使用可能装置】

例）SEM、TEM、FT-IR、NMR　GC-MS、HPLC、XRD、GPC、EPMA、DSC　・・・

●機械系

SolidWorks、AUTO-CAD、TFAS、各種工具

●電気系

CAD、Matlab、テスタ、各種工具

●計装系

PLC、各種工具

●プロセス系

Ansys FLUENT、COMSOL